

私たちの施設は、「福祉サービス第三者評価」を活用して、利用者サービス向上のために常に努力しています。

「福祉サービス第三者評価」を踏まえたサービス改善計画・実施状況

事業所名	生活リハビリセンター雅			第三者評価受審年度 平成30年度
項目	評価結果に基づく現状分析 (平成30年度)	改善計画 (平成30年度末時点)	実施状況 (平成30年度末時点)	実施状況 (平成30年度末時点)
マニュアル等が現法人名で統一が出来ていない件について	今年度、社会福祉法人へ移管となり様々な整備を進めているが、細かな個所が抜け落ちている現状がある。	毎年改訂や見直しを重ね、社会福祉法人として公共度の高い事業体を目指していく。	常勤会議や職員合同会議などで協議を重ね、細かな物事についても共有を行って改善に取り組んでいく。	
日中活動における利用者の声に耳を向けるについて	利用者との日常的な会話や日々の活動状況を把握し、施設としてどのようなサービスを提供できるか計画、実施している。	楽しみ、自主性の尊重、生きがいを大切に毎月行われるメンバー懇談会等で利用者の意見や提案を吸い上げ、利用者が主となるよう計画を行った。	新たに導入した日中プログラムは、計画、実施時にも利用者が主として参加する事で利用者間の関係構築に繋がっている。	
職員育成における職員の知識や技術向上について	職員育成計画について事業所独自の仕組みづくりが今後課題となっている。	内外の研修のほか、職員業務評価シートを活用し各職員が上期、下期の目標を持って業務に従事できるよう取り組む。また重度障がい者支援のスキルアップに向けて育成計画を作成していく。	職員との個別面談を通して、今後の目標に向けたアクションプランを策定している。個々職員が事業の存在意義を理解し、利用者支援の充実を図れるよう今後も取り組んでいく。	

※この様式は、「小平市障害者日中活動系サービス推進事業補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参考に、施設が独自に決めています。

※第三者評価の結果は、施設において公表しています。